

# 消防団 ネット in 川口

平成 30 年 5 月 31 日

第 56 号

KAWAGUCHI SHOUBOUDAN NEWS

発行者 川口市消防団活性化対策推進本部

消防団長 吉田 幸市

発行所 川口市消防局消防総務課消防団事務局

電話 048-261-8102

## 新団長就任挨拶

消防団長 吉田 幸市

平成 30 年新年度を迎え、団員の皆様方に御挨拶を申し上げます。去る 3 月 29 日に奥ノ木川口市長より辞令を頂き、4 月 1 日より川口市消防団団長に就任いたしました。この伝統ある川口市消防団を引き継ぐ重責を感じ、諸先輩方が築き上げてこられた消防団で、皆様方のご理解とご協力、ご支援を賜り、微力ながら団長職を務めてまいりたいと思います。

22 歳で入団以来、家族の協力、先輩方のご指導、団員仲間と市民の生命財産、身体を守る意識、ボランティア精神で活動し、災害現場へ出場し、埼玉県ポンプ操法大会（7 人操法、5 人操法）で週 3 日、6 ヶ月訓練し、出場した思い出もありますが、あっという間の 45 年 6 ヶ月でした。

その中でも最大の転機は川口市と鳩ヶ谷市の合併であり、当時は不安がありました。事前の団本部同士の打ち合わせ会議により、川口市消防団の組織、年間の活動状況が分かり安心しました。

合併後、副団長職で約 7 年間、金子前団長の側で活動し、団長にまでなるとは夢にも思いませんでした。前団長の気遣い、心遣いに心から感謝しております。

これからは、金子前団長の意思を引き継ぎ、439 名の団員の安全確保、60 万市民の安全、安心のための地域防災、各種活動に対し、消防局職員のご指導を頂きながら前進してまいります。

最後に、川口市消防団の発展と団員皆様のご健康、ご多幸を御祈念申し上げ、団長就任の挨拶と致します。



## 木内賢治様 瑞宝単光章受章おめでとうございます

第 5 支団 第 2 分団 副分団長 原 一郎

平成 29 年秋の叙勲におきまして元消防団副団長の木内賢治様が瑞宝単光章を受章されました。心よりお祝い申し上げます。

それに伴い去る 3 月 25 日浦和ロイヤルパインズホテルにおいて受章祝賀会が盛大に開催されました。

奥ノ木川口市長をはじめとする各界の来賓の方々、



多くの消防関係者、盟友であります消防団 0B の方々等何と 300 名を超える出席者が木内様御夫妻を祝福されたのです。

所属されていた第 5 支団の団員による団旗、勲記入場に始まり祝宴は終始和やかにそして賑やかに行われました。

まさに木内様の穏やかな愛情あふれるお人柄、交友関係の広さが表された祝賀会となりました。木内様にはこれからも消防団へのご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げ、また地元地域での益々のご活躍をお祈りいたします。

## 支団紹介

### 1 支団の紹介です

第 1 支団第 1 分団 分団長 鈴木 正広

第 1 支団は、大谷副団長の後、志賀支団長のもと、第 1 分団の車輛は中央分署、第 2 分団の車輛は、栄町にある昭和 31 年竣工の第 1 支団本部に待機しています。

新井第 2 分団長を含め団員数 29 名で川口駅及び西川口駅周辺の中央・幸栄・川口・並木・青木・飯塚・南町等 44 町会を担当しています。

この地区はマンションなどが多くなっておりませんが、まだ木造住宅の密集地域もあり、火災や災害時の対応を常に検討しています。第 1・第 2 分団共に火災出場に備え荒川を使用した自然水利、中央分署の皆様と協力を頂き合同での有圧水利による放水訓練を定期的を実施し、火災現場で円滑に活動できる様に心掛けています。

日頃から団員同士の親睦を深め、分団員と消防職員との交流も活発に行っています。

今年度 4 月 1 日付けで芝崎充伸氏が入団しました。更に入団希望者の加入に努めている所です。

他の支団同様、当第 1 支団の団員も地域の皆様の為訓練に励んでおり、「常に備えよ！」がモットーです。



第 1 支団親睦旅行で会津方面へ

## 東京タワー駆け上がりレース(ステアレース)を終えて

第 2 支団 第 1 分団 団員 後藤 ロレンス

250 段過ぎたあたりから急に視界が暗く狭くなってきた。息は上がり何も考えられなくなってきた。脚はパンパン。自分が今どれくらい登ったかは階段に表示してある数字を頼りにしなければ把握できない。気持ちはただ登りきることだった。自分に負けない、ただひたすら足を進める。とてもきつい。何度も不安な気持ちがこみ上げてきて潰れそうになる。600 段はまだか。頂上まではあとどれくらいか。そればかり考えてしまった。

日時は 2018 年 3 月 10 日、東京都港区にある東京タワーで行われた、日本警察消防スポーツ連盟主催の東京タワー駆け上がり大会、通称ステアレースの大会に参戦した時の様子である。メインスポンサーはスポーツウェアのアンダーアーマーや、サプリメントの DNS で有名な株式会社ドームである。

川口市の消防団に入団して約 6 年。個人事業主でスポーツトレーナーという職業をやりつつ、消防団の活動にも出来る限り参加してきました。水防訓練、震災訓練、お祭りの警備、夜の火災予防運動、ポンプ車操法、特別点検など消防団の年間の訓練にも出来る限り出席してきました。

そんなある日、2018 年の年明け間もなくして一本の電話がなりました。内容は東京タワーのステアレースに川口市の消防団として参戦してみてもというものでした。自分は元々スポーツが好きで勝負事





も嫌いではないタイプでしたが、ステアレースというのは初めて聞きました。その時は想像もつかない競技で、少し不安もありましたが、真っ先に頭をよぎったのは面白そうというものでした。しばらく後に横曽根分署の山本さんと直接お会いして参加する意思を表明しました。

それからステアレースの為の特別なトレーニングを自分に対して実施してきました。一度もやったことのない、聞いたこともない競技のトレーニングはどんなものかと研究しながら2ヶ月間を過ごしました。平坦な道をただ走ると、階段を登るとでは訳が違います。ランニングをすれば良いというものではありませんでした。かといって、のんびり階段を登る体力では足りません。ステアレースは階段を駆け上がる脚の瞬発力と登り続ける持久力、そしてそれに耐え得るだけの心肺機能が必要です。スピードと持久力の勝負と

いったところの競技です。とても過酷な競技です。

毎日ひたすら階段を見つけては駆け上がりました。しかし、東京タワーは600段。普段の生活の中で一度で600段を登る環境は皆無と言っても良い状況。普通の駅の階段では全然足りないのです。ですので、他にも補強となるトレーニングを考えて実施してきました。もはや自分との勝負。どんな感覚の競技なのかも全く見当もつかない、想像のみを頼りに日々を過ごしました。

大会当日、体調は万全。栄養状態も計算通り。前日からサプリで体内の栄養のコンディショニングを実施し、当日もサプリの最終投入も完了させました。現地で売っていたDNSのサプリもフルで投入。気持ちは既に戦闘態勢となっていました。もう目標は自分に打ち勝つこと。それしか頭にありませんでした。実は大会5日前ほどに練習中に右膝を痛めてしまって、心配要因を抱えてしまいました。

大会を終えて結果は総合9位。消防団の部では4位。タイムは3分37秒。終わってみれば表彰台に上がりたかったなという欲が湧いてきました。川口市の消防団の歴史の中で、このステアレースに参加した団員は過去にはいないということで、折角ならば総合で3位以内には入りたかったなと終わって感じました。次も参戦したいと決心しました。

最後になりますが、これは大会で結果を残すことも大事ですが、生半可な気持ちでは試合に臨めない過酷な競技でもあります。ぜひ消防団も積極的に参戦した方が良いと思います。この競技を目標にすることにより、日々の体力づくりにも役立つと思います。目標を見つけた時に身体は成長し、強化されていく効果が高まります。

ぜひ、次回は自分と一緒に参戦していきましょう。ステアレースの仲間を増やしましょう。これからも自己研鑽に励み、精進して参りますので、何卒宜しくお願い致します。



## わたし消防団員よ

第11支団第1分団 団員 山崎 美奈子

11支団1分団の山崎美奈子です。

入団させて頂き、5年になりました。

地域に根を張り、地域に貢献したい思いで消防団活動させて頂いております。自営業で解体業をしており、事務仕事や、子供の学校でのPTA活動や子供の野球チームの活動と日々、忙しく、楽しく過ごしています！様々な場所での活動は、いつか消防団の活動にも役立つと確信しています。

3人のうるさくて大好きな子供と毎日忙しいですが、これからも沢山、消防団を通して学ばせて頂きたいと思います。

4月に長男が中学に入学しました！！

大きくなったなあーと同時に、私も歳を重ねているんですね。笑

これからも、ご迷惑をおかけしますが、皆さまのご指導、よろしく願います！



## 新入団員紹介

新入団員の皆様を順次紹介しています

第1支団第1分団 団員 芝崎充伸（しばさき みつのぶ）

平成30年4月1日付で第1支団に入団致しました芝崎です。

6年前に家業を継ぐため、会社員を退職し地元の金山町に戻ってまいりました。仕事、生活等が徐々に落ち着いてきましたが、何かより地元に関わり貢献できることはないかと考えている中で、諸先輩方のお誘いもあり消防団への入団を決意致しました。

積極的に日々の訓練に参加し、心技体を鍛え、地域の安心安全に役立ちたいと思います。また、消防団活動を通じ様々な縁を皆様と繋いでいきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



第2支団第2分団 団員 関野 太樹(せきの たいき)



関野太樹、昭和42年8月18日生まれ、あの清原和博と同じ誕生日です。生まれは現さいたま市南。

小・中学校と野球をやり、ベンチの温め役ですが県大会、全国大会と出場する強豪チームにて幼少時代を過ごしました。

結婚を期に川口に移住。現在高校2年、小学校4年の娘と息子を持つ2児の父親です。

趣味、休みの日の昼酒、ゴルフ(80も90も100もでるアベレージゴルファーです)

今年51歳になりますが、週に1度5キロのマラソン等の体力作りはしております。ただ、個人経営なので休みがないのと夜遅いので、ご迷惑をおかけしますが宜しくお願い致します。

## 【編集後記】

第11支団第1分団 班長 加藤 知泰

4月より新たに広報委員となりました11支団第1分団の加藤知泰です。

私も消防団に所属して早や10年が過ぎました。地域貢献が出来ているのか疑問に思う所もありますが、微力ながら尽くしていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



新広報委員です。2年間よろしくお願い致します。

次号は9月ごろ  
発刊予定です

